



くらしの相談 岡崎市担当者

岡崎市議会議員 原 のりひこ 主な公約と取組

(2024年10月26日 ～ 2028年10月) *2025年9月末時点

公式HPはこちらをクリック

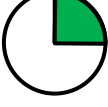
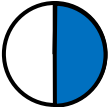
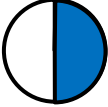
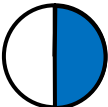
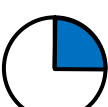
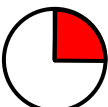
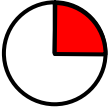


LINE公式アカウントはこちらをクリック



取組内容の補足を掲載していきます

*進捗状況：100%:全域に展開、75%:一部実施、50%:実現に向け計画中、25%:調査中、10%:市長へ要望済、0%:動きなし

大分類	取組テーマ	テーマに対する取組内容	進捗状況
「安全」で 住みやすい まちづくり	地域と行政一体の防災活動、防災対策の強化	○防災ポータルサイトの利便性向上と防災情報の確実な提供体制強化。	
	渋滞緩和につながる道路環境の整備	○防災備蓄品の充実 1 ○ファーストミッションボックスの周知・訓練と避難生活支援リーダー/サポーターの育成支援 2 ○基幹道路の岡崎環状線、矢作川右岸南北道路の整備	  
「安心」して 快適に暮らせる まちづくり	医療、子育て、教育、福祉の充実	○18歳までの医療費助成の拡大（自己負担額の減額） ○災害時要配慮者などの方が安心して避難できる福祉避難所を設置。 3 ○学校体育館への空調設備の設置、待機児童育休退園の解消。	  
	公共交通体系の充実	○基幹交通の充実と地域内交通の充実に向けた支援。	
「活力と魅力」 あるまちづくり	地球環境保全の推進	○カーボンニュートラル実現に向けた取り組み推進	
	遊び場の充実	○全天候型大型遊戯施設の整備。 4	
	行政サービスの充実	○マイナ免許証・マイナ保険証への切り替え周知およびシステム不具合の早期改修。 ○運転士不足解消に向けた、自動運転早期実装の推進。	 

1 町内会の公民館などの分散避難施設等に簡易ベッド8台、携帯トイレ200回分、非常用毛布20枚を配布し避難所生活の安定を図ります。



2 国から「避難所生活支援リーダー／サポーター」研修モデル事業として採択され、災害時の避難所生活の環境向上に貢献できる地域人材の育成を図るためオンデマンド口座および演習を実施。



3 一般質問のテーマとして「福祉避難所の設置」に向けた提言を行い、進めて行く旨の答弁を引き出しました。

【答弁】 今後、福祉避難所の指定に向けて、検討を行うとともに、要配慮者への支援体制強化も進めて行く。



4 以前より要望を出していた地域文化広場（おかざき世界子ども美術博物館）に大屋根がついに完成します！
供用開始は、2025年11月予定になります。

